

令和4年10月会議(10月21日)

議案1件を審議可決

★可決議案

※案件名は省略しています。正式名称の問合せは議会事務局へ。

議案第1号	4年度一般会計補正予算(第6号)…496,651千円
-------	----------------------------

補正予算(第6号)《主な事業を抽出》

- 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業 335,680千円
- たきざわ子育て世帯臨時特別支援金給付事業 151,171千円
- 河川維持管理事業 9,800千円

令和4年11月会議(11月25日)

議案6件・発議1件を審議可決

★可決議案

※案件名は省略しています。正式名称の問合せは議会事務局へ。

議案第1号	4年度一般会計補正予算(第7号)…45,848千円
議案第2号	4年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)…385千円
議案第3号	4年度介護保険特別会計補正予算(第3号)…847千円
議案第4号	一般職の職員給与に関する条例の一部改正
議案第5号	常勤特別職の職員給与に関する条例の一部改正
議案第6号	3年度畜産試験場柳沢線道路改良舗装その9工事請負変更契約
発議第1号	議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部改正

補正予算(第7号)《主な事業を抽出》

- 人事院勧告に伴う人件費の増 17,378千円
- コロナワクチン接種事業 8,503千円
(特例臨時接種の期間延長及び乳幼児接種分)
- 小中学校維持管理事業 5,500千円
(支障樹木の伐採等に要する経費)
- 災害対策事務 4,197千円
(避難誘導標識の設置工事に要する経費)
- 防犯交通安全施設維持管理事業 3,498千円
(防犯灯の更新に要する経費)

令和4年12月会議(12月2日～16日)

議案10件・同意4件を審議可決

★可決議案

※案件名は省略しています。正式名称の問合せは議会事務局へ。

議案第1号	4年度一般会計補正予算(第8号)…445,538千円
議案第2号	4年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)△904千円
議案第3号	4年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)△10,559千円
議案第4号	4年度介護保険特別会計補正予算(第4号)…210千円
議案第5号	4年度介護保険介護サービス事業特別会計補正予算(第2号)…374千円
議案第6号	4年度水道事業会計補正予算(第1号) 支出ベース1,923千円
議案第7号	4年度下水道事業会計補正予算(第2号) 支出ベース1,280千円
議案第8号	市職員の定年等に関する条例の一部改正
議案第9号	盛岡広域環境組合の設置に関する議決
議案第10号	4年度一般会計補正予算(第9号)…72,599千円

補正予算(第8号)《主な事業を抽出》

- 滝沢総合公園体育施設改修事業 149,688千円
(体育館の床改修等)
- 農業資材価格等高騰対策支援事業 79,543千円
- 原油価格高騰等に伴う電気料等支援 46,927千円
(小中学校、体育施設、その他公共施設等の電気料等)
- 物価高騰対策経営支援事業 39,200千円
- 交通政策推進事務 18,750千円
(IGR経営支援事業に係る支援金)

補正予算(第9号)《主な事業を抽出》

- たきざわ出産・子育て応援事業 53,246千円
- 福祉灯油購入費支給事業 19,353千円

★否決議案

※案件名は省略しています。正式名称の問合せは議会事務局へ。

請願第1号	ごみ処理広域化計画の再検討を求める請願書
-------	----------------------

★上記の内、賛否が分かれた議案

結果 ○賛成 ×反対

※日向清一議員は議長であるため、採決には加わりません。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	表決議員数	賛成票数	反対票数
議案第9号	盛岡広域環境組合の設置に関する議決	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19	16	3
請願第1号	ごみ処理広域化計画の再検討を求める請願書	○	×	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	○	19	4	15

★人事

※案件名は省略しています。正式名称の問合せは議会事務局へ。

同意第1号	監査委員	佐藤博己氏	同意	同意第2号	固定資産評価審査委員会委員	神初見氏	同意
同意第3号	教育委員会委員	柳村栄氏	同意	同意第4号	教育委員会委員	恒川かおり氏	同意

★討論

議案第9号 盛岡広域環境組合の設置に関する議決	請願第1号 ごみ処理広域化計画の再検討を求める請願書	請願第1号 ごみ処理広域化計画の再検討を求める請願書	請願第1号 ごみ処理広域化計画の再検討を求める請願書
【反対】 仲田 孝行 議員（日本共産党）	【賛成】 仲田 孝行 議員（日本共産党）	【反対】 奥津 一俊 議員	【賛成】 菅野 福雄 議員
<p>反対する理由の第一は「初めに広域化ありき」は認められないということです。広域化のメリット、デメリットを議会でしっかりと議論すべきです。</p> <p>二点目は第11条2項、3項です。管理者を盛岡市長にすることには異論はありませんが、同条6項において管理者が欠けたときは副市長が代理するとあります。コロナ下、両職が感染や濃厚接触者になる可能性が高く、その場合の対策は明記されていません。</p> <p>三点目は、再資源や廃熱発電の売却益の配分に触れていないことです。この配分が明記されないまま、規約案に賛成することは考えられません。</p>	<p>ゴミ処理広域化は「最初に広域化ありき」で進められており、広域化すれば全体としてコストが安く済むということが推進の理由になっています。</p> <p>処理施設の建設場所が零石川のすぐ側で進められようとしています。3年前に長野県の千曲川が台風19号による大雨の影響で堤防が決壊し、長野市長沼地区が水没してリンゴ園等が大変な被害を受けました。リスク分散の観点から、一箇所に集約してのごみ処理は進めるべきではありません。</p> <p>ごみ処理のあり方の未来に禍根を残さないために、市当局へ広域処理のあり方を提言できるように調査、研究すべきです。</p>	<p>請願の趣旨である「新しい市長が誕生したこの時期にひとまず足を止め、広域化の是非から市民の意見を聞き取り、議会での十分な議論をすべき」に対し、盛岡広域8市町による合意形成や計画工程から本市が逸脱するような行動、ごみ処理広域化に関する詳細な姿が定まっていないこの時期に実のある市民からの聞き取りが困難であることおよび適正かつ詳細な情報不足が懸念されるこの時期に議会で十分な議論が実現化されない状況等が考えられます。</p> <p>このことから、願意の妥当性、実現の可能性の観点から考えた場合、本請願の採択は困難なものであると考えます。</p>	<p>少子高齢化で人口減少が進みごみの総量が減少し、生ごみを肥料や飼料にするなどリサイクルすれば総量を大幅に削減できます。葛巻町や岩手町等からの遠距離輸送は豪雨災害で交通が遮断される可能性があり、立地予定場所は北上川、零石川の合流地点に近く氾濫による洪水発生の可能性が高い所です。また最終予算が1,000億円以上にもなると予想されているが、現在の物価上昇を考えればさらに金額が膨らむ可能性があります。</p> <p>建築後の管理費用も莫大になり子孫に禍根を残すと考え、ごみ処理施設広域化の再検討を求める請願に賛成します。</p>

議会力UP!!

議会アドバイザーによる講演会を実施
～議会改革について～

10月28日(金) 市役所防災庁舎

議会アドバイザーである青森大学社会学部教授の佐藤淳氏を招き、今任期の目標や次任期への引継ぎ内容についてグループ討論を行いました。

市民懇談会を開催（環境厚生常任委員会）
テーマ：市の医療体制の構築について

10月31日(月) 市民福祉センター

市の医療体制をテーマに民生児童委員連絡協議会の皆さんから市の医療体制の課題等について聞き取りを行いました。

岩手県市議会議員研修会
演題「子育て支援と地域づくり」「アフターコロナの防災・危機管理～個人の備えと組織の対応」

11月11日(金) 盛岡グランドホテル

県内14市から議員約250名が参加し、子育て支援やアフターコロナの防災および危機管理等について学びました。

行政視察を実施（環境厚生常任委員会）
所管事務調査
「市の医療体制の構築について」

11月15日(火) 医療法人社団 悠翔会(東京都)

所管事務調査の一環として、「在宅医療」の先進事例である悠翔会の取り組みについて調査を行いました。